

【新規格付け】 日本学生支援機構

第4回日本学生支援債券： AA

格付投資情報センター(R&I)は上記の格付けを公表しました。

【格付け理由】

独立行政法人日本学生支援機構は、2001年の「特殊法人等整理合理化計画」の閣議決定に基づき、2004年4月に新設。旧日本育英会の債権債務を引き継ぐとともに、国および公益法人の実施する学生支援業務を統合。これまでの日本人学生を対象とした奨学金貸与事業に加えて、留学生関連交流事業や留学生に対する奨学金給付などを総合的に行う。奨学金貸与残高は有利子、無利子合わせて約3.3兆円(2004年3月末)で、利用者はおよそ280万人にのぼる。

格付け上、奨学金制度と育英会の役割の重要性を評価する一方で、現行奨学金制度の設計上、利息収支で経費を吸収することができず、国からの収支補てんに全面的に依存していること、債権管理についての取り組みには一定の進展が見られるが、まだ改善余地があることなど、財務的には脆弱とみなしてきた。

独立行政法人移行に際して、国から641億円の償還免除を受けるなどの手当てにより、民間基準に基づいた貸倒引当金の設定、あるいは増額をおこなうことができた。手厚い財務支援が国によって行われたことを評価し、4月に格付けを見直し1ノッチ引き上げ、AAとした。格付けの方向性は安定的である。

【格付け対象】

発行者：日本学生支援機構

名称	第4回日本学生支援債券
発行額	400億円
発行日	2005年7月5日
償還日	2010年9月17日
表面利率	0.62%
格付け	AA(新規)
受託会社	三井住友銀行、みずほコーポレート銀行
担保	一般担保
他の財務上の特約	なし
備考	商法の規定に基づく社債管理会社でなく、 独立行政法人日本学生支援機構法に基づく受託会社を置く

発行体格付け： AA [格付けの方向性：安定的]

発行体格付けとは、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力に対するR&Iの意見で、原則としてすべての発行体に付与する。個々の債務(債券やローンなど)の格付けは、契約の内容や回収の可能性などを反映し、発行体格付けを下回る、または上回ることがある。